

新会長に浅田さん

府高野連、一般財団法人に



浅田建さん

府高野連は20日に評議員会を開き、新会長に府立八尾高校校長の浅田建さん(60)を選任した。

また府高野連は今年1月4日付で任意団体から一般財団法人になった。2012年に公益財団法人となった日本高野連の呼びかけに応じた形で、組織運営の透明化などを図るのが目的という。浅田新会長が代表理事、伊原登・府高野連理事長が専務理事を務める。

に保護者としてだった。次男が奈良県内の高校で野球部主将を務め、妻と一緒に試合に通った。他の保護者と一体になって応援し、「高校野球を通じて、子ども同士、親同士もつながっていくんやな」と実感した。

一昨年春に府高野連副会長になり、今度は大会を運営する側の大変さを痛感した。審判やグラウンドキーパーはミスがないのが当たり前の世界で、普段は光があたることもない。「こういう人がおったから、息子たちも野球ができたんや」

つながる力 野球で実感

府高野連会長に選ばれた府立八尾高校校長の浅田建さん。「優勝校以外の全ての高校の子たちも、仲間と努力した先に多くの財産を手に入れる。そんな高校野

球の精神を継承、発展させたい」と抱負を語る。

子どもの頃は「遊びといえは野球」だった。家に帰ってくるなり玄関にランドセルを放り投げ、友達と三角ベースに興じたが、本格的な野球経験はない。

教師になった後もほぼ関わりがなかった野球と再会したのは、十数年前

高校生には部活動を通じて、親や教師ら多くの人に支えられていることに気づいてほしい、と願う。入学式や卒業式ではいつもこう呼びかける。「人とつながる力を持ちましよう」

(宮崎亮)